

調査結果速報

豊岡市コウホリ共生部 農業共済課
豊岡農業改良普及センター
たじま農業協同組合

◆ 調査結果(豊岡・城崎地域)

《 紋枯病・いもち病 》

No.	地区	調査ほ場	品種	田植え	紋枯れ病 発生程度	葉いもち病 発生程度
1	佐野	コタンダ 15	コシカリ	5/14	無	無
2	下鶴井	ウエツホ 1262	マンゲツモチ	5/23	無	無
3	栄町	シモナカオリ 1041-1	コシカリ	5/15	無	無
4	福田	シカガツホ 69-1	コシカリ	5/20	無	無
5	大篠岡	ニソデ 930-1,2	コシカリ	5/17	無	少
6	清冷寺	カイワラ 400	コシカリ	5/18	無	無
7	大谷	コタ 1057	コシカリ	5/14	無	少
8	気比	ノダイ 1827	コシカリ	4/30	無	無
9	三宅	ツカシタ 1154	コシカリ	5/8	無	無
10	来日	ナカダ 507	コシカリ	5/5	無	無
11	今津	ナガトウリ 27-1	コシカリ	5/12	無	無

(※25株調査)

《 ウンカ類・カメムシ 》

No.	地区	セジロウンカ 発生程度	トビイロウンカ 発生程度	カメムシ 捕虫数(頭)	備考
1	佐野	無	無	0	カメムシの要防除基準は0.75頭以上
2	下鶴井	微	無	0	
3	栄町	無	無	0	
4	福田	微	無	0	
5	大篠岡	無	無	0	
6	清冷寺	無	無	0	
7	大谷	無	無	0	
8	気比	無	無	0	
9	三宅	無	無	0	
10	来日	無	無	1	
11	今津	無	無	0	

(※10回網振り)

◆ 生育状況

梅雨明け後の好天により生育は回復しました。出穂時期は概ね平年よりやや早い傾向となっています。

◆ 病害虫発生状況と今後の管理について

☆ いもち病

葉いもち病の発生は、11ほ場中2ほ場で確認されました。現在のところ発生は少ない状況ですが、注意して観察して下さい。

☆ 紋枯病

紋枯病の発生は、確認されませんでした。

☆ ウンカ類

ウンカの発生は数が少ないですが、通常の防除を心がけてください。

☆ カメムシ類 <要防除水準:10回網振りで0.75頭以上>

今回の調査では、11ほ場中1ほ場でカメムシの発生が確認されました。通常の仕上げ防除を実施しましょう。

☆ 水管理

出穂後は、刈取りの10日前まで土壌水分を保つ程度に飽水管理を行いましょう。早期落水は品質の低下や減収につながりますので、ほ場が乾燥するようであれば走り水をするなどして、品質の良い米づくりに取り組みましょう。

☆ 農薬を散布する場合、隣接する野菜ほ場などに飛散しないように注意しましょう。

◆ 参考 (一般栽培ほ場の場合)

出穂後 7～10日	スタークル粒剤 又は スタークル粉剤DL	カメムシ類、ウンカ類
収穫14日前 までに	カスラブサイド粉剤3DL	いもち病

3年7月27日調査)